

1 平成28年度佐賀県教育委員会の運営状況に関する点検・評価

(1) 教育委員会の概要

① 教育委員会の目的

教育の機会均等、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育の振興を図るため、広く地域住民の意向を反映した責任ある教育行政を実現する。

② 教育委員会制度の仕組み

- ・ 教育委員会は、地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する事務を担当する機関として、すべての都道府県及び市町村等に設置。なお、本県において、文化（文化財の保護を除く。）、スポーツ（学校における体育を除く。）、社会教育（PTAに関する事等を除く。）は、知事部局が所管。
- ・ 首長から独立した行政委員会としての位置付け。
- ・ 教育委員会は、教育長及び委員をもって組織され、その会議を通じて教育行政における重要事項や基本方針を決定し、それに基づいて教育長が具体の事務を執行。
- ・ 委員は、地方公共団体の長が議会の同意を得て任命。任期は4年で、再任可。
- ・ 教育長(※)は、地方公共団体の長が議会の同意を得て任命。任期は3年。
(※) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正する法律（平成26年法律第76号）が平成27年4月1日に施行され、同日以降に就任する教育長については、従来の教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」として規定された。本県では、平成27年5月29日付けで新「教育長」が就任した。

③ 佐賀県教育委員会の委員定数

5人

※ 根拠：佐賀県教育委員会の委員の定数を定める条例

※ 新「教育長」の就任に伴い定数1減（従来は、教育長は教育委員のうちから教育委員会が任命）

④ 佐賀県教育委員会（平成29年3月31日現在）

| 職名 | 氏名 | 職業 |
|--------------|----------|----------|
| 教育長 | 古谷 宏 (※) | 元県本部長 |
| 委員（教育長職務代理者） | 浦郷 公道 | 元県立高等学校長 |
| 委員 | 牟田 清敬 | 弁護士 |
| 委員 | 小林 由枝 | 保護者 |
| 委員 | 音成 洋子 | 会社役員 |
| 委員 | 加藤 雅世子 | 私立専修学校長 |

(※) 平成29年4月1日より白水 敏光（元県立高等学校長）が教育長就任。

(2) 教育委員会の主な活動内容

① 教育委員会会議

○ 開催回数

（総計 … 31回）

定例会 … 12回

臨時会 … 5回

勉強会 … 14回

- 議決の状況
 (付議事項数 …計 60 件)
 議会提出議案に対する意見 … 7 件
 教育委員会規則・規程の制定・改廃 … 12 件
 職員の人事関係 … 14 件
 協議会・審議会委員の任命・委嘱 … 3 件
 文化財の県指定 … 2 件
 基本方針・計画の策定 … 6 件
 その他 … 16 件

- 傍聴者数（定例会、臨時会）
 延べ 22 人

- 会議内容の公表方法
 詳細な議事録を作成し公表

- 公表内容
 - ・ 開会及び閉会に関する事項
 - ・ 教育長及び出席委員の氏名
 - ・ 教育長、委員及び会議に出席した者の氏名(傍聴者を除く)
 - ・ 教育長等の報告
 - ・ 議題及び議事
 - ・ 議決事項
 - ・ その他教育長又は会議において必要と認めた事項

② 委員の活動

- 委員の所管施設等訪問状況
 学校訪問 … 6 回
 教育委員会以外の会議や大会等への出席（総合教育会議を除く） … 19 回
 研修会・意見交換会への出席 … 3 回
 その他視察等 … 6 回

③ 附属機関の運営状況

- 佐賀県いじめ問題対策委員会
 開催回数 … 9 回
 主な審議内容 …
 - ・ 重大事態への県立学校及び教育委員会事務局の対応について
 - ・ 重大事態に関する調査及び調査結果を踏まえた対処の在り方について
- 佐賀県教科用図書選定審議会
 開催回数 … 1 回
 主な審議内容 …
 - ・ 平成 29 年度に県内の特別支援学校小・中学部及び小・中学校特別支援学級において使用する学校教育法附則第 9 条に規定する教科用図書の採択について
 - ・ 県教育委員会が示す教科用図書選定の資料について
- 佐賀県文化財保護審議会
 開催回数 … 全体会 2 回、第 1～第 4 部会 各 2 回
 主な審議内容 …
 - ・ 平成 28 年度佐賀県文化財の指定について
 (全体会・第 1 部会・第 2 部会・第 3 部会)
 - ・ 佐賀県文化財指定候補についての検討
 (第 1 部会・第 2 部会・第 3 部会・第 4 部会)

④ 総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 条の 4 の規定に基づき、地方公共団体の長（佐賀県知事）が設置する総合教育会議について、以下のとおり知事と教育委員会との協議が行われました。

○ 出席回数

3回（第5回、第6回、第7回）

○ 主な協議内容

（第5回）

- ・ 学校給食安全安心緊急対策について
- ・ 「子育て」について

（第6回）

- ・ 学校教育ネットワークに係る情報セキュリティ強化に向けた取組について（報告）
- ・ 郷土学習について

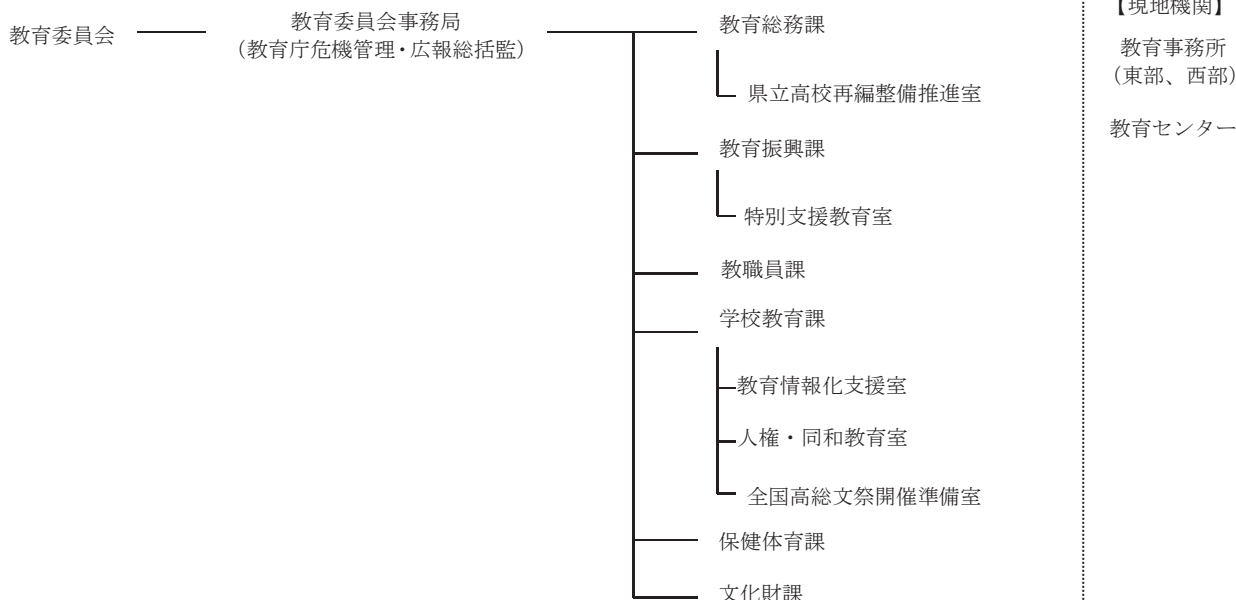
（第7回）

- ・ キャリア教育と県内就職について

（3）教育委員会の主な取組結果（自己評価）

- ・ 教育委員会会議については、定例会や臨時会を毎月1回以上行い、「新たな生徒減少期に対応した佐賀県立高等学校再編整備実施計画（第2次）」等の決定を行いました。
- ・ 円滑な会議運営と、議論の活性化のため、教育課題等に関する勉強会を毎月行いました。特に総合教育会議事前勉強会では、知事との協議の場ということもあり、知事部局関係課から職員を招いて勉強会を行うなど、より広い視野での議論を行いました。
- ・ 教育委員会会議の概要などについては、教育委員会の透明性を確保するため、引き続き、会議資料及び議事録を佐賀県教育委員会ホームページに掲載するとともに、本庁及び各総合庁舎（6か所）に設置している「情報提供窓口」において閲覧できるようにしました。
- ・ 佐賀県教育委員会・市町教育委員会協働会議を開催し、「特別支援教育における通級学級設置の展望」や「職員の業務改善」について、市町教育長・委員（長）と意見交換を行いました。
- ・ 九州地方教育委員総会や全国都道府県教育委員会連合会総会に参加し、他県教育委員との意見交換や情報共有を行いました。また、平成31年度に開催される第43回全国高等学校総合文化祭佐賀大会に向けて教育委員会内でも議論を深めるため、第40回全国高等学校総合文化祭広島大会の視察を行いました。
- ・ 公安委員会との意見交換会を開催しました。公安委員会側からは、「少年の非行情勢等について」や、「立ち直り支援活動について」、教育委員会側からは、「スクールサポーターと生徒指導支援員の効果的な運用について」や、「児童生徒の問題行動の現状とその対策について」の現状説明を行い、その後、「子どもの健全育成について」の意見交換を行いました。

※ 佐賀県教育委員会組織図（平成29年4月1日現在）



(4) 有識者会議での意見（外部評価）

- 平成 27 年度は、委員の活動、特に学校訪問の回数が減っていたが、平成 28 年度は更に減っていることが気になる。
- 総合教育会議の協議内容については、喫緊の教育課題について話し合っているが、教育大綱に則した議論も行うべきではないか。
- 毎月の教育委員会については、もっと情報公開を積極的に行うべきである。また、ホームページで公開をしているなら、PRに関わることなので、閲覧状況を把握し、検証を行っていくべきである。